

「切り花の一生」 歌詞心にしみる

私は先日、母から「切り花の一生」という歌を覚えてもらいました。

SHINGO★西成という大阪のミュージシャンの歌です。人の一生と切り花の一生について歌われ、「何か落ち込むことがあった時に、聴いたらいいで」と母は言います。

「人を喜ばせて死んでいく俺はまるで切り花のよう」
歌詞が私の胸に刺さり、なんだかわからない感情がわき上がりました。それはたぶん、人が生まれるという奇跡を喜ぶ気持ちなんだと思います。

「お前の父ちゃんや母ちゃんがな 汗水たらして働いてな 何度も頭下げてくれたから お前が大きくなってんで」―― この歌詞も心に響きました。親ってありがたいなと改めて思います。

すてきな歌に出会いました。当たり前のように当たり前じゃないことへの、感謝の気持ちを大切にしたいです。